

| 月 | 単元名 | 学習目標 | 評価の規準 | 評価方法 |
|----|---|---|--|--|
| 4 | 体づくり運動 集団行動 | ・自分の体に関心をもち生活に応じた課題をもって運動を行い、体をほぐし、体力を高めたりすることができる。 | <体づくり運動> ①からだの柔らかさや体力を高め方が理解できる。からだの柔らかさや体力を高めることができる。 ②自分の体力の長所・短所を分析できる。 ③意欲的・協力的に運動に取り組むことができる。 | <体づくり運動> ①実技テスト・定期考査出席状況・ ②練習中の様子 ③観察・発言・質問 |
| 5 | 陸上競技⑫ 短距離走 リレー 体育祭 | ・自己の能力に適した課題をもって行き、記録を向上させる。 | <陸上競技> ①ルールや技術のポイントを理解できる。 短距離・ リレー：スタート方法を理解し、スピードに乗った走りができる。バトンの受け渡しがスムーズにできる。 ハードル：3歩のリズムをつかむ。正しいハードリングを身に付ける。 長距離走：自己に適したペースで走り、目標タイムを達成できる。 走幅跳び：スピードを生かした助走から強く踏み切り、遠くに跳ぶことができる。 走高跳び：的確な角度とリズムカルな助走で強く踏み切り、高く跳ぶことができる。 | <陸上競技> ①実技テスト・定期考査 ②練習中の様子 ③出席状況・観察・発言・質問 |
| 6 | 体づくり運動⑥ | ・自分の体に関心をもち生活に応じた課題をもって運動を行い、体をほぐし、体力を高めたりすることができる。 | ②自分の目標を適切に設定することができる。 ③進んで授業に参加し、目標を達成しようとする。 | |
| 7 | 陸上競技⑦ 走り高跳び | ・自己の能力に適した課題をもって行き、記録を向上させる。 ・自己の能力に適した課題をもって行き、その技能を高めさせる。 ・互いに協力して練習ができるようにするとともに安全に留意してできるようにする。 ・自己の能力に適した課題をもって行き、記録を向上させる。 | <球技> ①パスやサーブ・アタック、ドリブル・シュート、バッティング、捕球、送球ができる。ルールや技術のポイントを理解できる。 ②自分の目標を適切に設定することができる。 ③進んで授業に参加し、目標を達成しようとする。 | <球技> ①実技テスト・定期考査 ②練習中の様子 ③出席状況・観察・発言・質問 |
| 9 | 球技⑫ ハンドボール | ・自己の能力やチームに適した課題をもって運動を行い、その技能を身に付ける。 ・チーム内における自己の役割を理解し、責任を果たし協力して練習ができる。 | | |
| 10 | 球技⑫ バレーボール | ・自己の能力やチームに適した課題をもって運動を行い、その技能を身に付ける。 ・チーム内における自己の役割を理解し、責任を果たし協力して練習ができる。 | | |
| 11 | | | | |
| 12 | 陸上競技⑧ 長距離 | ・自己の能力に適した課題をもって運動を行い、その技能を身に付ける。 | <武道> ①基本動作と対人技能を身に付け、試合ができる。ルールや技術のポイントを理解できる。 ②自分の目標を適切に設定することができる。 ③進んで授業に参加し、目標を達成しようとする。 | <武道> ①実技テスト・定期考査 ②練習中の様子 ③出席状況・観察・発言・質問 |
| 1 | 球技⑫ ソフトボール 武道(柔道)⑤ ICT | ・自己の能力に適した課題をもって運動を行い、その技能を身に付ける。 ・伝統的な行動の仕方に留意して、互いに相手を尊重し、練習や試合ができる。 | <器械運動> ①回転系の技を4種目以上できる。ルールや技術のポイントを理解できる。 ②自分の目標を適切に設定することができる。 ③進んで授業に参加し、目標を達成しようとする。 | <器械運動> ①実技テスト・定期考査 ②練習中の様子 ③出席状況・観察・発言・質問 |
| 2 | 器械運動⑦ ダンス⑧ICT 創作ダンス | ・自己の能力に適した課題をもって、感じを込めて踊ったり、みんなで楽しく踊ったりすることができる。 ・互いのよさを認め合い、協力して練習したり発表したりすることができる。 | <ダンス> ①テーマにそった表現ができる。ルールや技術のポイントを理解できる。 ②自分の目標を適切に設定することができる。 ③進んで授業に参加し、目標を達成しようとする。 | <ダンス> ①実技テスト・定期考査 ②練習中の様子 ③出席状況・観察・発言・質問 |
| 3 | ※89単位時間 | | | |
| | 保健 ICT 心身の発達と ☆ 心の健康 ※16単位時間 | ・心身の機能の発達と心の健康について理解できるようにする。 ・自他の命の大切さについて考えられるようにする。 (※SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料の活用) | <保健> ①体と心の発達について、調べ学習をし、理解しようとする。心身の機能の発達と心の健康について理解できる。 ②思春期の変化に、適応した行動が必要であることを判断できる。 ③自他の命の大切さについて考えようとしている。欲求やストレスに適切に対処できる。 | <保健> ①定期考査・観察・発言・質問・ノート ②観察・発言・質問・ノート ③観察・発言・質問・ノート |

<評定算出にあたっての重みづけ>

※①…知識・技能 1 ②…思考・判断・表現 1 ③…主体的に取り組む態度 1 ※保健の内容は1. 2学期で取り扱うものとする。